

## 事業目的

児童福祉法第41条による

児童養護施設として

- ・保護者のいない児童
- ・虐待されている児童
- ・その他環境上養護を要する児童等を

家庭に代わり養護し自立を支援しています。

## 施設概要

種類 児童養護施設  
名称 悲眼院  
代表者 高橋 昌文  
開設員 昭和25年10月1日  
定員 70名 (暫定定員49名)

児童養護施設

# 悲眼院

ひげんいん



## 職員構成

職種	人数
施設長	1
児童指導員	18
保育士	1
家庭支援 専門相談員	1
里親支援 専門相談員	1
栄養士	1
調理員	3
看護師	1
心理士	1
事務員	1
合計	28



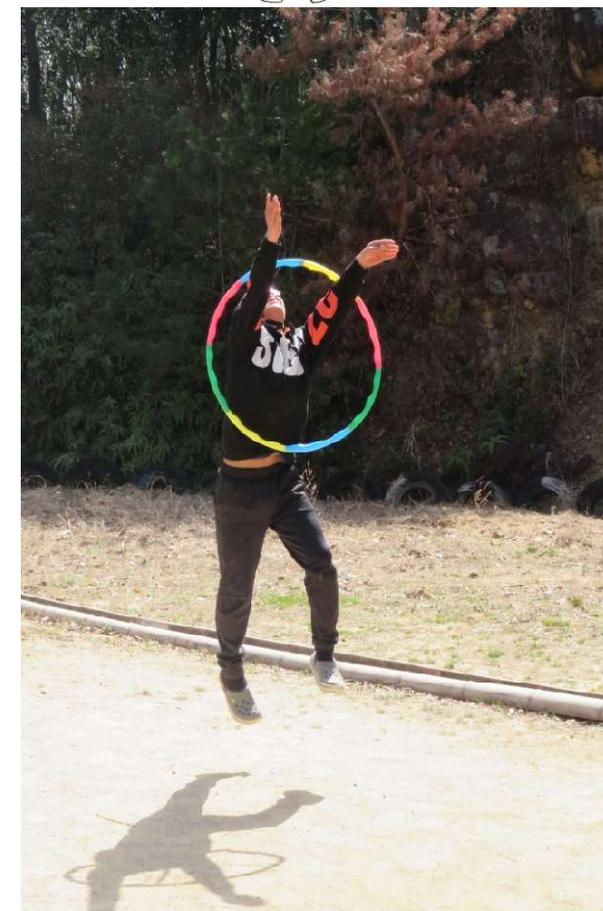
## 悲眼院

岡山県笠岡市走出1303

Tel.0865-65-0118/Fax.0865-65-0522

info@higenin.net

https://higenin.net



# 基本理念

心の通う日々の生活を通して

社会性と豊かな情緒を育み

児童の将来に

明るい希望と勇気を与えていくこと



## 小規模グループケアホーム(ユニット)

当施設では本体施設のほか、小規模グループケアホーム(ユニット)を地域の中に2軒有しています。より家庭的な支援に重点を置き、児童のケアに努めています。



## 沿革

大正3年  
救療事業所開始

昭和3年  
妊産婦・児童健康相談所を開始

昭和12年  
軍人遺族救護を開始



昭和25年  
児童福祉法に基く虚弱児施設の認可

平成10年  
児童福祉法改正により  
児童養護施設となり現在に至る



## 悲眼院の名称の由来

「仏の力により心の眼を開く」という意味の仏教の言葉、「悲生眼(ひしょうげん)」より名付けられています。

## 主な年間行事

- 4月 地域交流会
- 8月 七夕会
- 10月 秋祭り
- 11月 運動会
- 1日旅行
- 12月 クリスマス会
- もちつき
- 1月 初詣
- 3月 お別れ会



6:00	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	12:00	13:00	15:00	15:30	18:00	19:00	20:00	21:00
起床	ラジオ体操	朝食	登校 (幼小中高)	幼児保育	朝礼	昼食	幼児午睡	おやつ	下校・学習・入浴	夕食	学習・入浴 (中・高)	余暇	就寝

## 日課表

## 自立支援目標

- 年齢に応じた自主処理ができるよう社会的習慣を養う。
- 地域交流や数多くの院外活動により社会性を養う。
- 基礎学力の充実と自主的に学習する意欲を養う。

